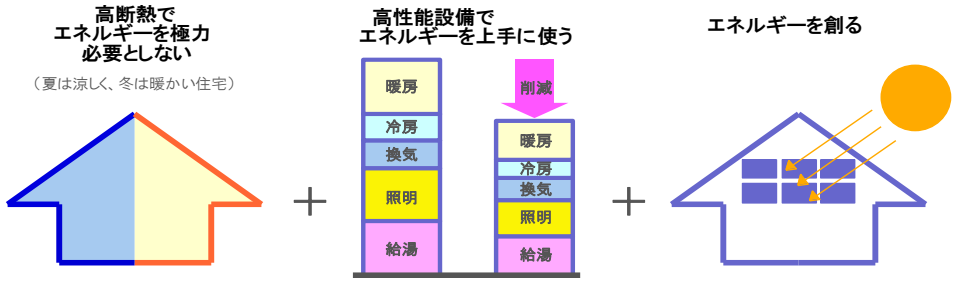
ZEHに対する取り組みについて

ZEH《ゼッチ》(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは、住宅の高断熱化と高効率設備により、
快適な室内環境と大幅な省エネルギーを同時に実現した上で、太陽光発電によりエネルギーを創り、
年間に消費する正味(ネット)のエネルギー量が概ねゼロとする住宅です。
2020年までZEHを標準的な新築住宅にすることを政府が推進しています。
安藤建設㈱は「普及目標」として、ZEH受託率目標(受託件数に対するZEHの割合・
Nearly ZEH受託率を含む)を2025年度までに50%以上とすることを目指します。

ZEHとは、「快適な室内環境」と、
「年間で消費する住宅のエネルギー量が正味で概ねゼロ以下」を同時に実現する住宅



安藤建設㈱のZEH普及目標

今後の普及率目標	算出単位(戸)		2016年度			2017年度			2018年度			2019年度			2020年度			2021年度			2022年度			2025年度目標	
			実績		目標	実績		目標	実績		目標	実績		目標	実績		目標	実績		目標	実績		目標		
			件数	割合		件数	割合		件数	割合		件数	割合		件数	割合		件数	割合		件数	割合			
	ZEH 受託率	注文	0	0%	0%	0	0%	0%	0	0%	2%	0	0%	5%	0	0%	10%	0	0%	10%	0	0%	10%	注文	10%
	Nearly ZEH 受託率	注文	0	0%	0%	0	0%	5%	0	0%	8%	0	0%	25%	0	0%	40%	0	0%	40%	0	0%	40%	注文	40%
	ZEHシリーズ受託率の合計 (ZEHシ受託率+Nearly ZEH 受託率)	合計	0	0%	0%	0	0%	5%	0	0%	10%	0	0%	30%	0	0%	50%	0	0%	50%	0	0%	50%	合計	50%

具体的なZEH普及策

【1】ZEHの調和・普及に向けた具体策

・ホームページへの打ちだしとイベントチラシにZEHについて記載し周知を図る

・内覧会イベントでパネルを利用したZEHのアピールを図る

・新築のご検討されるお客様については、ZEH住宅の必要性などの告知を図る

【2】ZEHのコストダウンに向けた展開案

・ZEH住宅の規格化を進める事により、仕入発注を1本化しコストダウンを図る

・社内の技術者の知識を深め、施工効率を上げ、工期短縮など、コストダウン化を図る

・ZEH住宅向け住設パッケージを企画しコストダウンを図る

【3】その他の取組みなど

・各種研修会への積極的参加を図る

・冷暖設備の省エネ仕様を積極的に取り入れ、仕様の改善を図る

・自然エネルギー(通風・採光)を出来るだけ取り込める間取りの工夫をして、効率の良いエネルギー取得を図る